令和４年度　石垣市スポーツ少年団バレーボール交流大会
開　催　要　項

１．趣　旨　　バレーボールの競技をとおしてスポーツの楽しさと喜びを感じるとともに、バレーボールを通して団員及び指導者相互の交流による友情と仲間の連帯意識を育成し、青少年の健全育成、バレーボール競技人口の底辺拡大、競技力の向上を目指すことを目的とする。

２．主　催　　石垣市スポーツ少年団　　石垣市

３．主　管　　八重山小学生バレーボール連盟

４．期　日　　令和４年　７月　１６日（土）

５．場　所　　石垣市総合体育館（メインアリーナ・サブアリーナ）

６．参加資格
（１）令和４年度石垣市スポーツ少年団登録団員・認定員であること。
（２）指導者のうち原則として最低１名は認定員もしくは認定育成員の資格を有するものであること。
（３）スポーツ安全保険に加入している選手であること。
（４）団員は、保護者の承諾を得た者であること。
（５）新型コロナウイルス対策に関する諸条件を満たすこと。（別紙参照）

７．チーム編成
（１）1単位団から各カテゴリーへの参加は1チームとする。
●Ａクラス・・・ 男子・女子
●Ｂクラス・・・ 5年生以下のメンバーで構成（男子・女子）
●Ｃクラス・・・ 4年生以下のメンバーで構成（男女問わず）
（２）チーム編成は、指導者３名（監督１名、コーチ１名、マネージャー1名）以内、団員（選手）１２名以内とする。
（３）別紙申込み用紙に記入の上、提出すること。

８．競技方法
（１）競技規則は令和４年度小学校バレーボール競技規則に準ずる。
また、別に定める小学生のための特別ルール６人制フリーポジション制を用い、詳細については、大会運営決定の内容による。
（２）試合方法は、参加チーム数により、リーグ戦又はトーナメント方式とする。
（３）試合球はミカサとする。
（４）ネットの高さ２Ｍ、広さ８Ｍ×１６Ｍ とする。
（５）選手は、背中と胸部に番号（１５cm×１５cm）のあるユニフォームを着用し、主将は決められたマークを付けること。
（６）所定のユニフォームがない場合、体育着等運動できる服装で統一すること。

９.表　　彰　　各クラス優勝・準優勝・３位のチームを表彰する。

１０．参加申込

申込締切　：**令和４年　　７月　１（金）午後５時まで**
小学生バレーボール連盟ＬＩＮＥにてエントリーチーム数報告

問い合わせ　：石垣市体育協会
（石垣市総合体育館内）　　担当：大浜雅史
電 話・FAX：８２－１８２０

申込用紙　：別　紙
※大会に出場する選手は、スポ少登録を必ずお済ませください。

１１．監督会議及び抽選会

期　日　　：**令和４年　　７月　６日（水）　１９：３０**
場　所　　：**総合体育館　研修室**
※各チームの代表者は参加申込書持参の上必ず出席のこと。

１２.諸　注　意

（１）各単位団から２名審判員をだすこと。
（２）弁当・菓子袋・空きカン等のゴミ類は各チームで持ち帰ること。
→　閉会式前に、チーム割り当てで観客席清掃・戸締まり時間を確保する
（３）各チームは、必ずスポーツ少年団単位団旗とプラカードを持参すること。
（４）スポーツ少年団団員章・指導者章をユニフォーム左袖に付けること。
（５）参加者全員が新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めること。
(別紙参照)
（６）新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため、体育館への入館者を制限する場合があります。詳細は監督会議にて協議・決定いたします。

新型コロナウイルス感染症に係わる大会実施ガイドライン

八重山小学生バレーボール連盟

１ 大会前

（１）大会前日までに以下に当てはまる者は大会への参加を認めない。

①大会１０日前以降に、感染（陽性）した人。

②大会５日前以降に、濃厚接触者と判断された人。

③大会３日前までにチーム内で感染者が発生し、その感染者との接触者で、大会前日までに陰性が確認ができない場合は大会に参加できない。

（２）大会当日

①チームごとに健康チェックシートを提出してください。

②チェックシートの留意事項に該当する者は大会への参加はできない。

③大会当日の受け付け時に、チーム内に37.5度以上の発熱者がいた場合、 指導者は、大会参加を見合わせること。

２　大会中

（１）マスクを着用について・・・飛沫感染予防と熱中症対策のバランスを考えてマスク着用を促す。

マスクを着用する場面	マスク着用を必要としない場面
①開閉会式時 ②試合観戦をしているとき ③審判・ラインズマン・得点係等をしているとき ④会話をするとき	①試合中のチームメンバーであるとき （選手・指導者） ②競技及び練習を行っているとき（選手・指導者）

（２）こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと。

（入館・退館時　　食事の前後　トイレの後　など）

（３）他の参加者との距離を確保すること。（できるだけ２ｍ以上）

※障がい者の誘導や介助を行う場合を除く

（４）競技に関する留意事項

①試合前後の握手は一礼で代替する。

②試合前後やタイムアウトでのベンチ集合時、できるだけ密集・接触を避ける。

③ベンチおよびウォームアップエリアでは互いに間隔を取り、密を避ける。

④タオル、水ボトル、アイシングバッグなどの共用は控える。

⑤ボール消毒は割り当て審判員が行う。

⑥ベンチは、試合前、セット間、試合後はチームが消毒を行う。

⑦大きな声出しは控え、飛沫防止を徹底してください。

（５）入場制限について

大会前の地域の感染状況を見て、入場制限の設定可否を決定する。

（６）応援等で禁止する行為

①声を出しての応援、メガホンの利用

②マスクを外した応援（指笛など）

③人と接触する応援（ハイタッチ・肩組みなど）

④大旗を振る

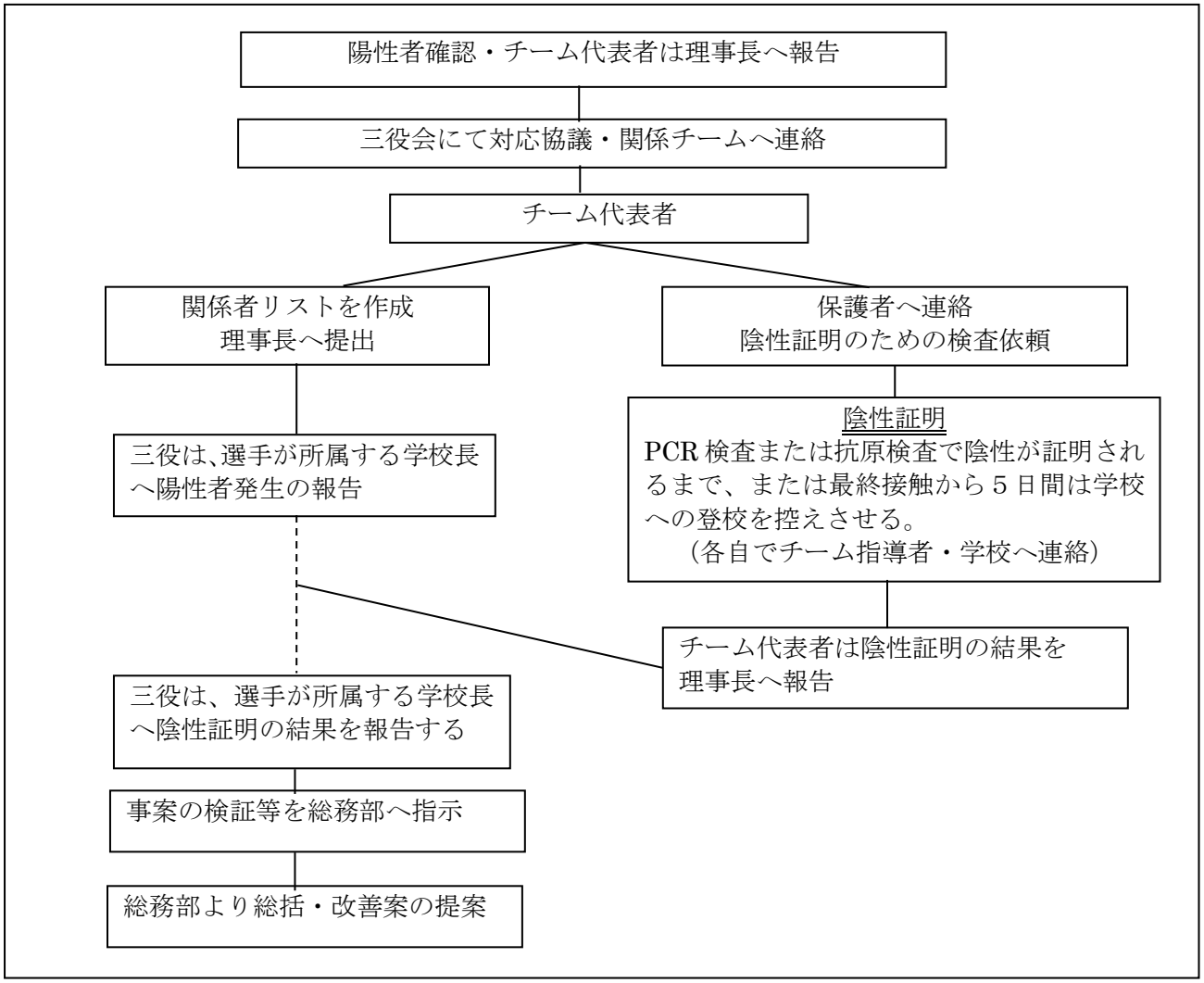
⑤応援マフラータオルを振り回す

⑥スティックバルーンの使用（息で膨らませるため）

３　大会後

大会に出場した選手・スタッフの中で、大会終了後５日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、チーム代表者は主催者に対して速やかに報告し、今後の対応の指示を仰ぐこと。

陽性者確認後の流れ



本大会に参加するものは、主催者が定めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。